

## 【小川自治会自主防災隊】

# 下小川支隊通信

去る2月26日、小川自治会 自主防災隊 「下小川支隊」の支隊長・班長合同会議が開かれました。下小川支隊は小川自治会の約30%をしめる大きな支

### ●支隊長・班長合同会議の議題

#### \*防災隊役員の任期延長

防災隊役員の任期を複数年にして、防災の知識・技能を有する人が留任し、防災訓練のレベルアップを図っている支隊もあります。しかし、**防災隊役員＝自治会班長**の下小川支隊は、毎年新役員が交代するため、他の支隊に比べて技能習熟度が低いとされています。

#### 決定

防災隊役員は、班長が兼務し、従来通り1年交代とする。但し、**班長は任期終了後も（次年度以降も）防災隊の活動に協力する。**

#### \*班長からの意見

- ・他支隊との競争ではなく、下小川支隊の方針を貫くべきである。ちなみに自主防災隊は、小川地区内の5公園を避難場所として下記の5つの支隊に区分されます。せんげん支隊 下小川支隊 かえで支隊 蜂谷戸支隊 柳谷戸支隊。
- ・自治会と防災隊のスケジュールが重ならないようにしてもらいたい。
- ・行事予定は早く知りたい。

### ●平成28年度を終えて

#### 下小川支隊代表支隊長 荻原紹夫

昨年4月、下小川支隊は、新体制でスタートしました。支隊の運営は「支隊長会の合議」で行ってまいりました（平田・大高・池田・鮫島・荻原）。あっという間の1年でしたが、スタンドパイプの訓練（7月）には多数の方に参加していただきました。総合防災訓練（10月）の際の旗出率は80%を超えました。そして、下小川支隊通信の発行など、多少の前進は認められるのではと思っています。これも、18名の班長さんのご協力、347所帯に及ぶ隊員のご賛同のお蔭と厚く御礼を申し上げます。

4月からは平成29年度となり、また新しい体制ができます。今は試行錯誤の状態で道半ばです。取りあえず、平成29年度は、ご承認いただければ現メンバーでの「支

## 第5号

発行・平成29年3月26日  
製作・下小川支隊 支隊長会

隊ですが、ご多忙の中12名の班長さん方にご参加いただき、5名の支隊長と合わせて17名で活発な意見交換がなされました。

### ●下小川支隊の構成

下小川支隊には**4支部・18班**が属し、4つの専門班に分かれています。

情報・広報  
防火・消化

避難・誘導  
生活支援

\*昨年度（平成27年度）までは、各専門班で独自の活動を行っていましたが、本年度は休止、来年度も休止の予定です。

\*分類は「年次役割分担表」に基づいて行われておりますが、来年度の新役員（班長）も、とりあえず専門班別に分けさせていただきます。

### ●支隊長会 役員以外 5名（代表支隊長含む） 班長（兼支部長）3名

支隊長会は、支部長の任務を考慮して、実際には役員以外の5名（代表支隊長、各専門班の世話役4名）を中心に運営しました。来期もこの考えに準じたいと思います。

本通信を始め諸連絡の流れは以下の通りです。

**支隊長会→支隊長（世話役）→役員（班長）  
→隊員（自治会員）**

\*自治会本部、あるいは防災隊本部からの連絡と支隊長会からの連絡の内容が重複する場合があります。予めご承知ください。

隊長会」続けたいと思っております。新しい班長さんへは前任者との引き継ぎを密にしてご協力いただけるようお願い申し上げます。最後に「支隊長会」について、特に近々班長を経験された方へのご願いです。「支隊長会」もメンバーの新陳代謝は必要不可欠です。といえお分かりいただけたらと思います。自助、近助、公助、防災隊のスローガン達成のためお力をお貸しいただければお願いいたします。荻原までご連絡ください。  
TEL080-5470-2856

### ●スタンドパイプについてお願い

現在下小川公園の防災倉庫にスタンドパイプが一式常備されていますが、増設が可能です。適当な保管場所があったら教えてください。